

# 有明高専だより

第35号

有明工業高等専門学校

〒836 大牟田市東萩尾町150

Tel 09445 ③1011

印刷 久留米軽印刷(有)

## 年頭所感

学校長 輩一郎

有明高専は昭和三十八年四月、一期生入学、昭和五十三年を迎えた本年四月、創立満十五年となる。高専制度は新しいとか、有明高専は歴史が浅いとかはもう云えないと。学校創立の年生まれた子供が入学するようになったのであり、有明高専は「青年期」に入ったのである。

過去十五年の尊い経験を生かし、新しい未来に向って、ますます充実した教育を行う転機もある。本校は既に十回、千名以上の卒業生を社会に送り、卒業生は皆、開発や設計、生産や営業など、産業界の各部門において盛んに活躍され、これは母校にとっても喜ばしい限りである。

同窓生千余名、団結すれば大きな力、会合すれば懐旧と親睦の増強、相接しては相互信頼。とかくすぎすした現在の総社会の中には、早く同窓会にエンジンのかかることを念じていた折、去る正月一日大牟田で第一回同窓会総会が開かれ、いよいよ活動の態勢が整った。真に同慶に耐えないところである。

有明高専は、日本に奪われ、その王座も今日では發展途上國に移った事例を思つて、今日の輸出の主要品目が明日も偉力を保つとの保証は何處にもない。むしろ紡績業に似た経過を辿る宿命にあると考えるべきである。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきか、工業教育はいかに対応すべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあった。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジオ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

日本は、高度の知識集約型、省資源型産業の開発二、特許、同窓会活動の盛んな学校には活動がある。

近年、日本貿易に対する世界各

國の圧力の波は高まりを見せ、特に昨年米国の高压的で强硬な要求は、経済戦争を思わせるものがあ

った。

このような諸情勢から、我が国主要工業製品の輸出は次第に困難となり、我々が必要とする原材料の輸入も亦容易でなくなると予想される。我々は石油・石炭・木材・鉄鉱石その他を輸入に頼らざる

限りである。現在輸出の主要最大の途である。現在輸出の主要品目は機械・自動車・鉄鋼・ラジ

オ・テレビ・カメラなどであるが、昔トイギリスが独占していた紡績

業の王座が日本に奪われ、その王

座も今日では發展途上國に移つた。正により、高専の教育は、時代の進展に即応し、高専独自の工夫を生かしうるようになったので、こ

るべきであろう。

このように考へる時、我が国が生存するための工業はいかにあらるべきかは、工業高専にある私共にとり直接的に重要な問題である。

## 昭和53年2月15日 昭和53年2月15日 昭和53年2月15日

## 有明高専だより

(3)

第35号

五月下旬に四年生の修学旅行が行われる。従来通り各科毎にそれぞれ独自の考え方で計画が立てられている。細部については、まだ未定であるが、現在までにさまであるが、大よその日程は次のとおりである。この機会に先輩との交流が深まるこも期待したい。

## 総合実習リポート(7)

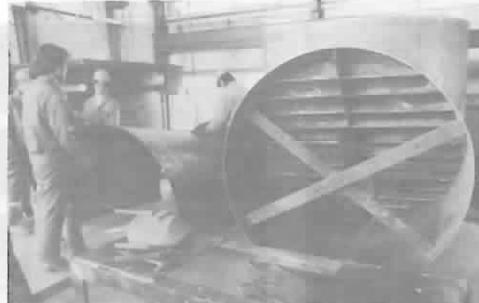


写真1 環境風洞隅角部風管の製作状況

昨年十二月から今年一月までの三ヶ月間に亘る総合実習の経過を報告する。下表に実習内容およびその経過を示す。

この三ヶ月中には、冬期休業を含み、気候的にもまた恵まれない時期であるが、前号に報告した治具を用いての製作が進み、また実験用模型の製作へ着手し、風胴は完成へ向ってほぼ順調に進行している。

風胴本体製作では個々に板どりをするところが多いので写真2に示すように既設の風管工作に着手した。この曲げロールを使用して円管を作り、写真3のようにガス切断しての取り付を完了した。(写真1)。

コーナーベーン製作では、コートナーベーンの取り付を完了した。

前号で紹介したように曲げ治具が完成し、この治具を用いてデイフューザ部(空気排出部)の風管工作に着手した。この部分は逆円錐状であるためその製作は容易でなく、型どりした扁板の上下をそれぞれ約三六等分し、その部分をプレスによって半円状に折り曲げて作製した。この状況を写真5に示す。

前号で紹介したように曲げ治具が完成し、この治具を用いてデイフューザ部(空気排出部)の風管工作に着手した。この部分は逆円錐状であるためその製作は容易でなく、型どりした扁板の上下をそれぞれ約三六等分し、その部分をプレスによって半円状に折り曲げて作製した。この状況を写真5に示す。

引率教官 未定

機械工学科  
引率 猪波真一教官  
5・20 大牟田発19・27 車中泊  
5・21 新大阪着6・59 高山着  
5・22 工場見学(ダイキン・草津)→京都市内自由研修京都泊  
5・23 京都市発8・32 高山、飛騨民俗館など見学  
5・24 高山発10・09→富山、工場見学(不二越)→金沢泊  
5・25 江戸村、兼六園等見学→金沢  
5・26 新門司9・40着→大牟田  
帰着13・30





## 有明高専だより

## 一学寮だより

軽いマイルドイレブン

成人者を代表して成人者になつた感想を一言述べてもらつた。

ラグビー部準優勝す!

## 同窓会

## 第一回総会開かる

がいらっしゃるはずですが、今回

会長という大役をお引受けした次第です。今年は創立十五周年、そし

て第回卒業生が社会へ果立つてから十年目に当り、その間すでに千余名の卒業生がいろんな分野で活躍しております。

世の中は創立当時は全く変化していますし、当然高専をとりまく環境も変化しています。そもそも高専は日本経済が高度成長に突入せんという時期に産業界のニーズによって創立された訳ですが、それはそれとして決して高度成長の落子であつてはならない今後益々発展しなければなりません。

その為には高専は高専としての存在理由を明確にし自とニーズが生じてくる様にしなければならないと思います。

歴史が浅い高専にとって、特に卒業生の体験や思考は今後の高専のあり方に一石を投じる事になると考えますので同窓会員の皆様には機会をとらえどしどし意見を反映させて頂きたいと思つています。

最後になりましたが十年間とい

う長い間会長を勤めてこられた井上前会長の御苦労に対し感謝の意を表すると共に新役員一同微力ながら有明高専同窓会発展の為に尽くす所存でありますので宜しく御願い致します。

わが岱明寮では、新自治会発足後、初めての体育行事として、一月二十二日に、計画していた寮生サッカー大会を、風邪の流行の為代わりに、バーレーボール大会に急遽変更して実施し、その後、恒例の成人祝賀会を催した。

バーレーボール大会は、下級生も上級生も、球技大会などでよく経験している為であろうが、ファインプレイの続出で、見ているものも息をのむほどに、白熱したゲーム展開であった。

試合中においての、声のかけ合いなどは、

風邪をも吹き飛ばすほどの、すばらしい試合を見てくれた。また

特別賞  
マッコイ・レブン  
個人賞  
城山  
稻富  
樋口  
記・体育局 青柳洋一

本年岱明寮の成人者は次ののみさんである。

内野智典、川西重義、河野勝義、栗原喜一郎、坂本真治、高田徳男、段本正一郎、津山真治、西畠仁、野田秀一、花桐啓二、前田孝一、松本伸一、守田明弘、山崎英雄、山下努、和田光一、入口裕治、岩井晴夫、衛藤達也、長船正純、小出草、小林和文、小林修二、徳川英臣、中川洋一、水江重信、小川洋介、木村康弘、財満五雄、津崎誠、永松博、藤本博範、堀口孝、宮本幸二、横山弘、奥園一也、後藤茂徳、白竹博道、橋本新一、古野清二、森内明夫、森内一美、島田世紀、郷孝司、内田信吾、城山繁俊。

88名、教職員11名があつたが、この中には停年退官教官もおいでになり、同窓生は感激した。この総会で、役員会・支部の強化と会費等の改訂が議決された。入会金は現行千五百円が53年卒業生より五千円、年間会費現行五百円が千円となる。新役員は次の通り。

会長 塚本敏樹・43C  
副会長 井上 幹・43E  
理事 福井藤子・43C  
常任理事 川崎義則・43M  
田代 幸福・43M  
副会長 井上 幹・43E  
理事 山田澄雄・43M  
田中大一郎・43C  
高田行範・43C

昭和53年1月2日、大牟田ステーション・ガーデンで、第一回同窓会総会が開かれた。出席同窓生88名、教職員11名があつたが、この中には停年退官教官もおいでになり、同窓生は感激した。この総会で、役員会・支部の強化と会費等の改訂が議決された。入会金は現行千五百円が53年卒業生より五千円、年間会費現行五百円が千円となる。新役員は次の通り。

A地区ラグビー・フットボール大

久留米で行われた、52年度九州会において、我が有明チームは、北九州を破り、佐世保との決勝戦へ進んだが、小林(5E)ら主

ンバーの負傷にあり、おしまくも準決勝有明(8-3)北九州に敗れた。

昭和53年1月2日、大牟田ステーション・ガーデンで、第一回同窓会総会が開かれた。出席同窓生88名、教職員11名があつたが、この中には停年退官教官もおいでなり、同窓生は感激した。この総会で、役員会・支部の強化と会費等の改訂が議決された。入会金は現行千五百円が53年卒業生より五千円、年間会費現行五百円が千円となる。新役員は次の通り。

会長 塚本敏樹・43C

副会長 井上 幹・43E

理事 福井藤子・43C

常任理事 川崎義則・43M

田代 幸福・43M

副会長 井上 幹・43E

理事 山田澄雄・43M

田中大一郎・43C

高田行範・43C

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ

タ